

ちょうふ

ISO 譜

第 47 号 ( 16.12.8 )

発行：環境保全課 I S O 事務局 ( 内 7086 )

## 冬季の省エネルギーについて

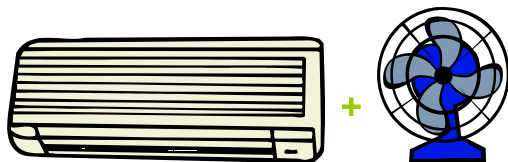
冬になると、家庭でストーブ・こたつ・電気カーペット・エアコンなどの暖房器具を使用するようになりますが、暖め過ぎはエネルギーの無駄になります。設定温度を必要以上に高くし過ぎていませんか？省エネに効果があると言われている設定温度は 20 です。適正な温度に設定して省エネを心がけましょう。

また、ちょっとした工夫が省エネにつながりますので、是非お試しください。 **上着を一枚多く着る...**一枚多く着るだけで、

設定温度を多少下げても快適性を保つことができます。 **カーテンを閉める...**窓からの冷気の進入を防ぐためにはカーテンが有効です（床までの長さのものが効果的）。

**扇風機で部屋の空気を攪拌する...**夏の冷房使用時も同様ですが、部屋の上の方と下の

方では温度が異なりがちです。扇風機などを利用して空気を攪



快適性アップ！😊

で

拌すると室温が均一になり、設定温度を下げても同じような暖かさが得られます。



セーター1枚で設定温度  
2分の効果あり！

暖房使用によって消費されるエネルギーは決して少なくありません。限りある資源を有効に使うため、地球温暖化防止のため、職場でも家庭でも、省エネルギーを心がけましょう！！